

Miya & Oku

～ミニチュアに宿る、記憶と空想の交差点～

ミニチュア作品展

ドールハウスが描くのは誰かの暮らしの断片。異国の小部屋。誰かの記憶にあるような温もりのある空間。物語が息づく繊細なドールハウス。小物類も一つ一つ手作りしたこだわりの作品です。

宮下孝次



木祖村藪原在住 宮下孝次さんと従兄弟の奥谷秀文さんによる作品展です。二人共子供の頃から手先が器用で図画工作が得意だったそうです。そんな二人が大人になると、それぞれが仕事の合間を縫って創作を始めました。宮下さんはドールハウス、奥谷さんはプラモデルやジオラマ模型など。ジャンルは違うけど、互いにミニチュア作品を作っていました。是非ご覧ください。



「カネゴン、街に現る」
テレビの中で見た、あの奇妙で切ない怪獣。どこか愛らしく懐かしい。ウルトラ Q の世界をミニチュアで再現。破壊ではなく、静かな侵入。昭和の空気と空想が交差する、静かな一瞬を切り取った作品です。

奥谷秀文

開催期間：2025年10月27日(月)～11月30日(日)

開催場所：1階多目的ホール（最終日は15時迄）

■ 味噌川ダム防災資料館 ■

■ 開館時間/10時～16時

■ 休館日/水曜日

* 11/3(月)臨時休館

■ 入館料/無料

〒399-6203

長野県木曽郡木祖村小木曽 1160-5

TEL 0264-24-0171

URL <https://www.fureaikan.jp>

